

平成28年度 指定管理者施設管理評価シート

部	福祉部	課	高齢福祉課
---	-----	---	-------

施設名称	〔10〕 東京都台東区立老人福祉センター					
指定管理者の名称	社会福祉法人台東区社会福祉事業団		指定期間	H28.4.1 ~ H33.3.31		
1. 指定管理者の概要						
(1)業務内容	台東区の児童及び高齢者福祉の充実による区民福祉の向上を図るため、児童館や高齢者施設の管理・運営を行う。					
(2)類似施設の管理実績	入谷老人福祉館・橋場老人福祉館・三筋老人福祉館					
(3)経営状況	(27年度決算ベース) [社会福祉事業会計]歳入2,816,804,521円,歳出2,832,987,406円,収支差額-16,182,885円					
2. 施設の概要						
(1)所在地	台東区東上野2-25-14					
(2)設置目的	地域の高齢者が、健康で明るく生きがいのある生活を送ることができるよう活動の場を提供する。					
(3)利用者	区内に住所を有する60歳以上の者及び60歳以上の者で組織する団体					
(4)開館日・時間	月曜日から土曜日 9時から21時まで					
(5)規模	延べ床面積 2,130.8㎡のうち1,311.48㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1・2階の一部、3～5階部分 浴室、機能訓練室、茶華道室、教養室、談話室、囲碁将棋室など					
(6)人員体制	6名 内訳...常勤4、非常勤2					
3. 事業(サービス提供)の概要						
(1)委託事業	ことぶき教室(カラオケや麻雀等の教室)、敬老の集い(ことぶき教室受講生の発表会)、健康づくり事業(口腔機能向上教室等)、個人・団体への教養室等の開放、防災訓練等					
(2)自主事業	各種サロン(事前申込不要で気軽に参加できる活動の場。活動内容:健康体操、脳トレ、口腔ケア等の健康づくり 囲碁や麻雀等の趣味の活動)、地域・世代間交流事業等					
4. 予算決算の推移						
		23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
予算	委託料	49,596,000	49,687,140	49,596,000	50,295,000	50,727,000
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	6,010,000	8,734,860	6,204,000	6,039,000	6,332,000
	管理経費	55,606,000	58,422,000	55,800,000	56,334,000	57,059,000
決算	委託料	49,596,000	49,655,892	49,596,000	50,295,000	50,727,000
	利用料金収入	0	0	0	0	0
	その他収入	6,300,232	6,235,158	6,182,000	6,309,320	6,331,000
	管理経費	54,959,471	51,761,935	51,709,297	51,960,412	53,147,290
	収支	936,761	4,129,115	4,068,703	4,643,908	3,910,710
5. 施設の稼働状況等(活動指標)						
指標名称	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	
健康づくり(介護予防)事業実施回数	回	242	254	266	238	
ことぶき教室実施回数	回	180	180	180	180	
6. 成果指標						
指標名称	単位	目標値(29年度)	25年度	26年度	27年度	
利用者数	人	28,000	26,665	27,592	27,447	
健康づくり(介護予防)事業ことぶき教室参加者数	人	6,000	6,090	6,242	5,669	

7. 平成27年度評価結果に対する現在までの取組み

利用者の要望に応えフラダンスサロンを新規に開催する等、利用者のニーズに応じサービスを充実させた。また、事業の周知として、引き続き区有施設でのチラシの配布や町会の掲示板でのポスター掲載を各関係機関の協力を得て実施したことにより、利用者数は前年度と同水準を維持している。

8. 評価項目
 3：協定等の水準を上回っている。
 2：協定等の水準どおりである。
 1：おおむね協定等の水準だが課題がある。
 0：協定等の水準を下回っている。
 -：評価対象外項目。

評価の観点	評価項目			
(1)事業の運営 平均 [2.0]	(a)施設の目的達成 [2]	(f)開館時間等の遵守 [2]	(b)サービス水準 [2]	(g)自主事業の成果 [2]
	(c)職員配置 [2]	(h)個人情報保護 [2]	(d)職員研修 [2]	(i)緊急時対応 [2]
	(e)案内・接遇 [2]	(j)警備・防犯体制 [2]		
(2)施設の維持管理 平均 [2.0]	(a)建物保守・設備機器点検 [2]	(e)危険箇所等の確認 [2]	(b)備品の管理 [2]	(f)管理記録の作成・保存 [2]
	(c)清掃・衛生管理 [2]	(g)業務委託の事前承認 [2]	(d)施設の修繕 [2]	(h)省エネ・省資源・環境配慮 [2]
(3)利用者の満足度 平均 [2.0]	(a)利用者・第三者機関の評価 [2]	(d)利用しやすい環境整備 [2]	(b)苦情・要望への対応と報告 [2]	(e)関係団体・地域との関わり [2]
	(c)利用者数等の目標達成 [2]			
(4)収入支出 平均 [2.0]	(a)適正な予算執行 [2]	(c)収支計画の達成 [2]	(b)管理経費の効率化 [2]	(d)利用料等の徴収・管理 [2]

9. 評価
 S（水準以上）：協定等の水準を満たし、一部に水準を上回る内容がある。
 A（適正）：協定等の水準を満たす管理が行われている。
 B（一部課題あり）：協定等の水準を満たしているが、一部に課題がある。
 C（課題あり）：協定等の水準を満たしているが、課題が複数ある。
 D（水準未滿）：協定等の水準を満たしていない。

評価の観点	評価	説明
(1)事業の運営	A	利用者の声を事業内容や回数に反映させ、サービス向上に努めた。また、警察を招いての「振り込め詐欺」に関する講話を実施する等、地域の高齢者の拠点として、生活に密着する内容を展開した。
(2)施設の維持管理	A	職員により日常清掃を行っている他、業務委託をしている建物保守や施設設備の定期的な保守点検、施設内の清掃などは、業務日誌や報告書などで不具合等がないかを確認しており、適切に維持管理している。
(3)利用者の満足度	A	利用者の満足度は高い数値である。また、苦情に対しては、対応窓口の明示や意見箱の設置により、利用者の声が届きやすい環境づくりを行っている。
(4)収入支出	A	予算は適切に執行されている。サービスの水準を保つ取組みが望まれる。

10. 総合評価 良好 妥当 要努力 要改善 不適

妥当	利用者のニーズを事業に反映させることにより、利用者数や満足度は安定しており、全体として適切に管理運営がなされている。
-----------	--

11. 平成28年度評価結果に対する今後の対応

今後もサービス水準の向上に努め、利用者数や満足度を維持していくとともに、効率的な予算執行に努める。